

# 2023 年度 事業計画案

## 音楽ボランティア派遣事業

### ●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常 1 施設につき 1 名～5 名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約 45～60 分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

### ●事業計画

アフターコロナを迎えて活動需要が増えると予想され、ボランティア人材の確保が必要となる。人材の配置、スケジュール調整等スムーズに行えるよう体制を整える。

## アーティスト派遣事業

### ●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

### ●事業計画

音楽ボランティア派遣事業と同様に、アフターコロナを迎えて活動需要が増えると予想される。過去の経験を元に、企画、予算管理、スケジュール調整等、スマート且つスムーズに行えるよう体制を整える。

## ミュージックサロン事業

### ●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。令和 5 年度は更なる増員、増収増益を目指していく。

### ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

#### ●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。

2023 年度で結成 10 年を迎え、地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

#### ●事業計画

退会・休会者への勧誘、広報強化するとともに、新規会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 15 名体制を目標とする。

### ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

#### ●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに生きがいづくりに貢献する。2023 年 10 月で結成 9 年を迎え、結束力が強く現状の良い雰囲気を持しながら活動し社会貢献につなげる。

#### ●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 20 名体制を目標とする。

## 中高年のための歌声教室

### ●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

### ●事業計画

第 3 水曜日の開催日数を調整し、費用対効果を上げる。MusicMix との併せて「高齢者の介護予防プログラム」として広めていく。

## ピアノサロン

### ●事業の目的と内容

中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、QOLの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

### ●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。10人以上の体制に向けての運営対応を整える。

## ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

### ●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

### ●事業計画

会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内増員2名を目標とする。

## 子どもコーラス Comodo

### ●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

### ●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内13名体制を目標とする。

## ミュージックサロンイベント事業

### ●事業計画

- ・ミュージックサロン・コンサート（2023年9月9日ロームシアター京都ノースホール）
- ・会員増員につながるイベント等の開催

## 岡崎いきいき市民活動センター

2023年5月からは新型コロナウイルス感染症が5類になり、少しずつ以前のように集まったり、歌ったり話をしたりすることができるようになると思われる。いきセンでも、さらに会議室の利用促進に向けて、利用が少ない夜の時間帯に、仕事帰りに絵など制作に使っていただけるよう、大型の荷物を預かるプランを検討している。また事業の立ち上げをサポートし、活動サークルを増やしたいと考えている。

手探りではじめた初年度事業だが、修正をしながら、それぞれ関わる市民や団体が、独自に事業を起こし動いていく方向で進めている。今年はフレームドラムを使った、非言語的コミュニケーション、ドラムサークルの活動を立ち上げたいと考えている。

- ①市民活動自立自走事業 「相談・育成」「スキルアップ支援」「まちあるき手作りマップ」
- ②文化芸術交流連携事業 「社会的包摂とアート 音楽療法」「社会的包摂とアート カメラ」「レコードを聴く会」
- ③多世代交流事業 「ワールドミュージックフェスタ」
- ④地域連携事業 「わいわい文化祭」

## 音の風設立20周年記念事業

### ●事業の目的と内容

設立20周年を機に、音の風の認知度を向上させ、会員及び関係団体との輪を広げるとともに、今後の活動ビジョンを発信するため、記念事業を開催する。

### ●事業計画

冬期（12月頃予定）に、会員及び関係団体を対象とした音の風20周年記念パーティーを開催する。

---

## スマイルミュージックフェスティバル事業

スマイルミュージックフェスティバル事業については、昨年度末に実施した各出演団体へのアンケート調査結果等を踏まえ、令和5年度事業としては実施しない。引き続き、各団体の意見をお聞きする中で、これまで実施してきたスマイルの理念を引き継ぐ新たな事業展開を模索する。

---

## ミュージックミックスMusicMix

### ●事業の目的と内容

音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして2021年度からスタートした。高齢者の介護予防は、今後も重要な役割と考えられ、継続して取り組んでいく。

### ●事業計画

- ・一般参加の定期活動（岡崎いきいき市民活動センター）を行う。歌声教室との共通回数券として利用者の拡大を図る。
- ・東山社会福祉協議会等の依頼に応じて派遣活動を行う。
- ・運営資金として助成金等を活用する。

---

## 事務局

- 事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT化をより一層進める。
- 既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応準備を図る。
- 新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。
- 時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。

---

## 2023年度役員・人員体制

### ●2023年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、木下裕史、馬場雄司

監事：庄林幸士

### ●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀、吉田匠

サポートスタッフ：大垣広晃、加藤かず江、平井寛爾、山下聡、國領亜由美

### ●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子、（代行）木下裕史

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、岡田美智子、高見美智子、龍怜子、吉田匠、吉田遥、ヘイナ啓子

---

## 会員交流

### ●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

### ●実施計画

会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。